

「南太平洋研究」投稿規定

1. 「南太平洋研究」の出版目的：南太平洋海域（メラネシア，ミクロネシア，ポリネシア）およびその周辺地域に関する自然科学，社会科学，人文科学の諸分野における未発表論文，総説，研究ノート，資料を掲載・発表し，学術研究に寄与するものである。
2. 投稿資格：国際島嶼教育研究センターの専任教官，兼務教官，協力研究者および出版広報部会が適当と認めた者とする。
3. 原稿の受理：出版広報部会は，この規定に従って書かれ，直ちに印刷しうる状態にある原稿を審査の上，受理する。条件に適合しない原稿は出版広報部会が投稿者に訂正を求める。受付締切日を過ぎたものは次号の原稿として扱う。
4. 原稿の用語：英文を主体とする。本文が英文の場合と，本文が和文の場合の英文摘要（Abstract）は，投稿者が英語を第一言語とする人の校閲を受けるのを原則とする。英文校閲者が得られない場合は出版広報部会が校閲者を紹介する。校閲料は全額著者負担とする。
5. 印刷費の負担額：カラー印刷等の特殊印刷については著者が負担する。別刷り代も著者負担とする。
6. 原稿の提出及び部数：原稿はマイクロソフト Word で作製する。図，写真等を電子ファイルとする場合は，テキストとは別のファイルとすること。電子ファイルでない場合は別紙にトレースあるいは貼ったものを原図とする。ランニングタイトル（和文で30字，英文で50字程度）及び別刷り必要部数を明記したもと原稿は下記のアドレスに e-mail で送付すること。また，e-mail が使えない場合は，オリジナル原稿をフラッシュドライブか CD-ROM（Windows で処理可能なこと）に添付し，下記の住所に送付すること。また，使用した機種およびソフトの名称を明記すること。
7. 原稿の用紙と書き方：印刷は原則として電子ファイルを利用するので，それを考慮して原稿を作成すること。用紙はすべて A4判とし，1行37字，1ページ21行程度で，横書きとする。表題及び Abstract 以外は，和文は MS 明朝，12 pt，英文は Times New Roman 12 pt を用いる。余白は上下，左右とも 3cm とする。
8. 記述
 - 1) 原稿の構成：表題，著者名，所属機関名とその所在地（郵便番号を含む），英文表題，英文著者名，英文所属機関名とその所在地（郵便番号を含む），英文要約（Abstract），Key words，本文（緒言，材料及び方法，結果，考察等），文献の順に配列する。謝辞は文献の前に置き，図の説明は最後に置くこと。図，表が電子ファイルでない場合は，原図は別紙とする。
 - 2) 表題：MS ゴシック 18 pt を用い，中央揃いとする。英文表題は Times New Roman 18 pt を用い，同様に中央揃いとする。冠詞，接続詞，前置詞以外は第1文字を大文字とする。
 - 3) 著者名：和文は MS 明朝 12pt，英文は Times New Roman 12 pt，和文，英文とも中央揃いとする。連名著者の所属が異なる場合，著者名の右肩に数字をつけて所属を示す（村上万知子¹）。英語表記は，Times New Roman 12 pt を用い，

姓の2番目以降の文字はスモールキャピタルとする (KING Peter)。日本人の場合は、姓名の順とする (MURAKAMI Machiko)。

- 4) **所属機関名とその住所**：和文は MS 明朝12 pt, 中央揃い, 英文は Times New Roman 12 pt, イタリック, 中央揃いとする。投稿責任者は、連絡先の fax 番号および e-mail アドレスを付記すること。
- 5) **Abstract**：見出しとも Times New Roman 10.5 pt とし、見出しはボールド, 中央揃いとする。250語程度以内にまとめる。
- 6) **Key words**：Abstract のあとに1行あけ, Times New Roman 10.5 pt を用い (見出しはボールド), 左から本文の内容を表す語6つ以内を選び, アルファベット順に示す。語と語との間にはコンマを入れる。
- 7) **本文**：Key words のあと2行あけて書きはじめる。緒言, 材料及び方法等の大見出しはボールド, 中央揃いとする。中見出し, 小見出し等は左寄せボールドさらにはイタリック等で分けし, 番号はつけないこと。
生物名, 人名, 単位など：生物名はラテン語の場合は属及び種名はイタリックとし, 命名者名も明記する (例：Oryza sativa L.)。和名は片仮名とする。人名は外国人の場合は2番目の文字以下をスモールキャピタルとし, LEVIN のようにすること。単位は SI ユニットを用いる (mg, g, kg, km, m, cm, mm, ppm, cpm, l (liter), ml, s (second), min (minute), h (hour), mol 等)。
- 8) **文献**：本文中の引用は2名の共著の場合は氏名を挙げ, その発表年号を示す (SATSUMA and OSUMI 1986, 薩摩・大隅 1986)。3名以上の場合は第一著者だけを挙げ (SATSUMA et al. 1986, 薩摩ほか 1986) とする。“in press” または “印刷中” という用語はその報文が受理されている場合のみに使用すること。それ以外のときは, 本文中では “Unpublished” または “未発表” とするにとどめ, 文献にいれない。雑誌名の省略形は慣例に従う。引用した文献は著者名のアルファベット順に, 年代順に配列し, 以下の例に従って記載する。
 - (1) 雑誌からの引用
SATSUMA, T. 1986. Plants of Sakurajima Volcano. South Pacific Studies, 2: 119-123.
薩摩忠度 1986. 桜島火山の植物. 太平洋研究, 2 : 119-123.
 - (2) 著者の引用
上屋久町郷土誌編集委員会 1984. 上屋久町郷土誌. 1918頁, 上屋久町教育委員会, 宮之浦。
MIYAWAKI, A. and OKUDA, S. (Eds.) 1979. Vegetation and Landschaft Japans. 459 pp., Yokohama Phytosoc. Soc., Yokohama, Japan.
 - (3) 論文集からの引用
江口 卓 1984. 屋久島の気候. 「屋久島原生自然環境保全地域調査報告書」(環境庁自然保護局編), 3-26, 出版社名, 東京。
LEVIN, D. A. and WILSON, J. B. 1978. The Genetic Implications of Ecological Adaptations in Plants. In: Structure and Functioning of Plant Populations (Eds. FREYSEN, A. H. J. and WOLDENDORP, J. W.), 75-100, North-Holland Publ. Co., Amsterdam, Nederland.
- 9) **図, 表**：原則として, 英文で作製するが, 余白も入れた用紙1枚 (A4縦) に収まる形にする。B5版に縮小されることに留意すること。図は1枚ごとに

原図（説明等の文字が入っていないもの）を作製し、表題、説明等は本文の最後に記入すること。図及び表、写真の番号は「Fig. 1」及び「Table 1」、「Plate 1」とする。図や写真等を電子ファイルで提出する場合は、そのまま印刷されるので、図毎に、説明文の入っていない JPEG あるいは TIFF、EPS (Encapsulated PostScript) ファイル形式とする。説明文はテキストの最後に入れる。解像度は300 dpi（写真等）から1200 dpi（線画）の範囲とする。高解像度のものは編集作業に支障をきたし、また、低解像度のものは、印刷が低質なものとなるので避ける。

9. **別刷**：投稿時に必要部数を請求すること。別刷りの印刷代は著者負担とする（前出）。
10. **校正**：原則として著者校正は再校までとする。3校は出版広報部会で行う。著者校正は迅速に行い、書き直した原稿及び図、表等が入った電子ファイルとともに指定期日までに出版広報部会へ返却するものとする。止むをえない事情で校正の期間不在の場合は、著者の代理をたて、出版広報部会に連絡するものとする。
11. **著作権**：著作権は、印刷物及び電子媒体、その他の媒体とも、すべて国際島嶼教育研究センターに帰属する。
12. **規定の適用・改訂など**：この規定の改訂は出版広報部会で行う。
13. **投稿先および連絡先**

〒890-8580 鹿児島市郡元一丁目21番24号
鹿児島大学国際島嶼教育研究センター
出版広報部会
Tel: 099-285-7394
Fax: 099-285-6197
E-mail: shimaken@cpi.kagoshima-u.ac.jp